

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
TEL:03-3453-9904 FAX:03-3453-7573 <https://www.jiha.jp>

医療福祉建築賞 2018 授賞作品決定

医療福祉建築賞選考委員会（笥淳夫委員長）の選考した下記作品が2月26日の理事会において本年度の「医療福祉建築賞」授賞作品と決定しました。

今回応募があったのは病院18、診療所6、福祉施設等11の計35作品。書類選考の上、11作品の現地視察を実施し、最終選考の末、下記の結果となりました。

なお、本年度は「医療福祉建築賞 準賞」の該当はありませんでした。

表彰式は5月17日、定期総会につづき建築会館ホールで開催されます。

記

◇ 「医療福祉建築賞」 授賞作品 ◇ (都道府県コード順)

- すみれ乳児院 [栃木]
開設者 社会福祉法人 豊心会
管理者 社会福祉法人 豊心会
設計者 (有)アトリエ慶野正司一級建築士事務所
施工者 (株)板橋組
- B's・行善寺 [石川]
開設者 社会福祉法人 佛子園
管理者 社会福祉法人 佛子園
設計者 (株)五井建築研究所
施工者 (株)豊蔵組
- あたり前の暮らしサポートセンター [長野]
開設者 社会福祉法人 望月悠玄福祉会
管理者 社会福祉法人 望月悠玄福祉会
設計者 (同)わくわくデザイン (アドバイザー: ケアプロデュース RX 組)
施工者 (株)カネトモ
- 複合型高齢者福祉施設 さくらの花会館 [香川]
開設者 社会福祉法人 敬世会
管理者 社会福祉法人 敬世会
設計者 (株)内藤将俊建築設計事務所
施工者 (株)合田工務店

『情報シート集 2019』掲載作品募集のお知らせ

1996年に発行を始めた『保健・医療・福祉施設建築情報シート集』も、今年で24年目を迎えます。この事業は、会員の皆様の手がけられた最新施設の情報（基本概要、全階平面図など）を統一的なフォーマットに従ってご提出願ひ、これをそのまま1冊にまとめて実費で皆様にお頒けするものです。96年版から昨年の2018年版まで、毎年多数の最新施設を掲載し、貴重なデータ集となっています。情報を提供して下さった会員各位に厚く御礼申し上げます。

この事業の目的は、会員相互の情報交換と研鑽にあります。最近では専門分野の貴重な資料として行政や施設などの担当者が入手され、設計者選定に利用されるケースも増えています。本協会事業でも、会誌「医療福祉建築」の編集や見学施設の対象をピックアップする際に各委員会で活用されていることは言うまでもありません。さらに幅広い会員の皆様からのエントリーをお待ちしております。

JIHa 情報委員会 委員長 宇田 淳

記

応募資格：本協会会員

募集対象：2016年4月より2019年3月までの3年間に竣工した保健・医療・福祉施設で、情報価値のあるまとまった内容をもつ施設、あるいはテーマをもった増築・改築等。（前回までの情報シート集に未掲載のもの）

登録情報：施設名・所在地・設計者等のデータと全階平面図・写真等

頁数：1施設2・4・6ページのいずれか（フェイスシートを含む）

施設数：応募情報は、原則としてすべて掲載の予定ですが、応募数が非常に多い場合など、応募者と相談させて頂くことがあります。

応募方法：メールにて下記内容をお知らせください。（一部予定も可）

- 1) 会員名、部署名
- 2) 担当者名
- 3) 担当者 E-Mail アドレス
- 4) 電話番号
- 5) 掲載を希望される施設名、それぞれの希望ページ数

応募宛先：E-mail ; datafile@jiha.jp（件名を「情報シート 2019 掲載希望」としてください）

応募締切：2019年4月5日（金）

原稿締切：2019年5月24日（金）（事務局宛にお送りください）

発行予定：2019年9月下旬

掲載料：無料（原稿料も無償とさせていただきます。）

頒布価格：10,000円前後を予定。ただし、A会員の作品掲載者には、1事務所につき1部を贈呈します。

提出方法：ご提出頂くのは、1頁目のフェイスシート用原稿データ（エクセルファイル）と2頁以降の版下です。フェイスシートのデータ（エクセルファイル）はCD-ROMに収録し、2頁以降はそのまま版下として使用できるものをご提出ください。データ、版下の作成方法の詳細については、応募締切後、ご担当者宛に「記入要項」をメールにてお送りします。

海外医療福祉建築視察団2019

次年度の海外視察は訪問先を米国の救急医療施設の視察を中心に企画案を検討中です。

近年、日本の救急医療分野で注目を集めている「北米型救急医療モデル（ER型救急）」を学ぶため、ミネソタ大学病院救急部・准教授の日比野誠恵先生による現地での講演と同大学病院救急部の視察を企画しています。また、日本でのER型救急の草分け的存在である沖縄県立中部病院の救急部が、研修先としているハワイ大学救急部も視察の候補としています。いずれの視察も、これからの日本の救急医療施設を考えるための貴重な機会になると考えています。

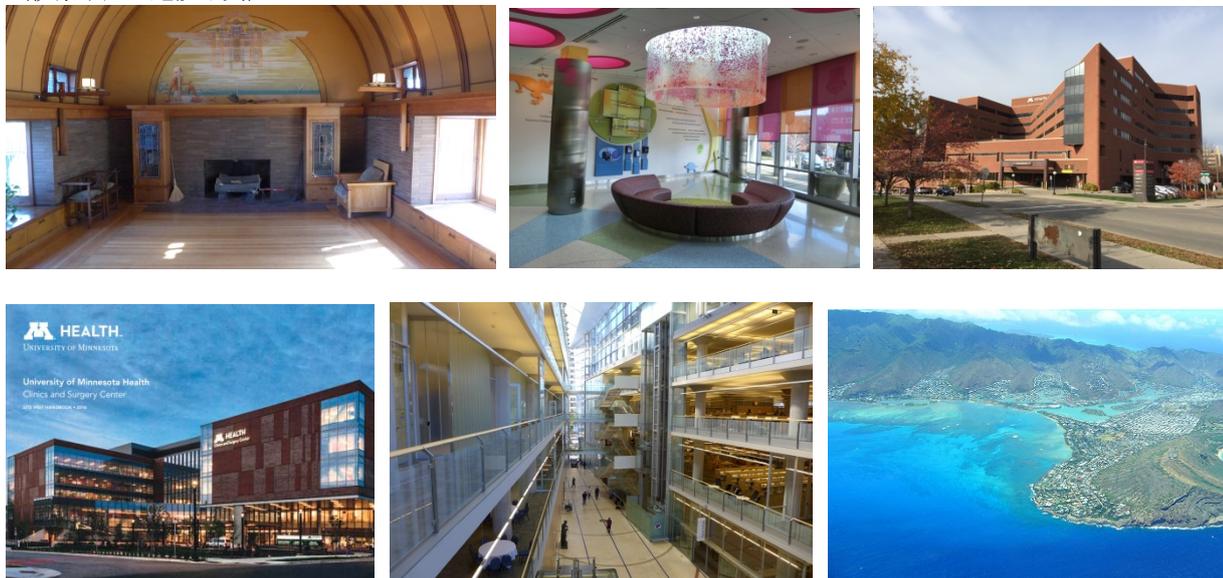
ミネアポリスでは、救急医療施設（公立・私立）、外来・手術センター、小児救急部等の視察を、ホノルルでは、一般病院、女性専門病院、高齢者施設、CCRC等を視察を企画しています。

また、シカゴのオークパークにあるフランク・ロイド・ライトのミュージアムおよび住宅群、シカゴ市内の近代的な都市施設、ホノルルの保養施設の視察を通して、様々な建築デザインについて考えてみたいと思います。

詳細が決まり次第お知らせいたしますので、ぜひご検討ください。

- 日 程 : 2020年1月中旬を予定
- 訪問先(予定) : 米国（シカゴ、ミネアポリス、ホノルル）
- コーディネーター : 竹宮健司（JIHa理事・首都大学東京教授）

(視察予定の施設写真)



(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修(予定)
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 報告書等のご案内

入手ご希望の方はホームページよりお申し込みください。

□研究報告書 <https://www.jiha.jp/issuing/researchreport/>

□海外視察報告書 <https://www.jiha.jp/issuing/overseasinspection/>

◆ 海外研修報告書『海外医療福祉建築研修 2017 研修報告書』

(コーディネーター：石井敏／訪問先：フィンランド・スウェーデン・オランダ／A4 判カラー163 頁／頒価 4,320 円税込)

13 日間にわたるオランダ、スウェーデン、フィンランドの視察先 12 の医療福祉建築レポートおよび 10 の専門レポートがまとめられた充実した一冊。現地の設計事務所や施設から提供を受けた豊富な資料と写真で構成。美しい自然や有名な近現代建築の写真も多数掲載されており、三国の医療福祉を取り巻く社会・環境、病院建築の現状を知るためには欠かせない一冊に仕上がっている。

◆ 課題研究報告書『病院建築の成長と変化に関する研究報告書』(主査：竹宮健司／2015 年／A4 カラー一判 131 頁／頒価 4,860 円税込)

本研究は、日本における病院建築の「成長と変化」の概念の伝搬を詳らかにすると共に、それらの特徴を俯瞰的にかつ客観的に捉えることを目的として、多角的な検討を行った結果をまとめたものがある。

◆ 海外研修報告書『海外医療福祉建築研修 2015 研修報告書』

(コーディネーター：岡本和彦／訪問先：ブラジル・カナダ／A4 判カラー118 頁／頒価 4,320 円税込)

ブラジル、カナダにて 8 施設を訪問。ブラジルでは João Filgueiras Lima (通称 Lelé) とオスカー・ニーマイヤーの設計した病院を視察。また、カナダでは、10 万㎡クラスの大規模 PPP 病院を視察し、今後の日本の PPP 病院のあり方を考察した。各施設レポートに加え、家具・サイン・アート、エネルギー事業、バリアフリーなどに着目したレポートも充実している。

◆ 課題研究報告書『医療福祉建築の火災対策に関する調査研究報告書』(主査：河合慎介／2015 年／A4 判 126 頁／頒価 2,160 円税込)

本研究は、医療福祉建築の防火安全対策の強化について、具体的な計画の課題を抽出し、医療福祉施設における昨今の火災対策について公開勉強会を開催して最新情報を提供し、その情報をもとに議論した結果をまとめた。

◆ 海外研修報告書『海外医療福祉建築研修 2013 研修報告書』

(コーディネーター：山下哲郎／訪問先：英国・ドイツ・フランス／A4 判カラー125 頁／頒価 4,320 円税込)

ロンドン、シュトゥットガルト、パリにて 10 施設を訪問。日本と類似した医療制度のフランス・ドイツと、国民保健サービス (NHS) を施行する英国の 3 国の、いずれも公的医療機関が主体の国々において、スクリーニング機能を担うクリニック、それを受けて予約診療を行う総合病院、特殊機能病院の実情を視察。各施設レポートに加え、病院建築のデザイン、光環境、インテリアなどに着目したレポートも充実している。

◆ 課題研究報告書『特別養護老人ホーム及び介護老人保健施設の施設基準の条例制定に関する調査研究書』

(主査：村本一彦／2013 年／A4 判 88 頁／頒価 1,080 円税込)

平成 24 年 4 月 1 日に施行された『地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法規の整備に関する法律 (平成 23 年法律 37 号)』に基づき、老人福祉法及び介護保険法にかかる施設基準について、地方自治体ごとに独自に条例を設けて基準を定めることができるようになった。本研究では、主務官庁への聞き取り調査より調査対象を特別養護老人ホームと介護老人保健施設に絞り、自治体へのアンケート調査より独自基準の動向の分析を行い、報告書にまとめた。

◆ 課題研究報告書『超高齢社会の急性期病棟の運用と施設計画に関する研究報告書』

(主査：辻吉隆／2012 年／A4 判 246 頁／頒価 4,320 円税込)

世界に先駆け超高齢社会に突入したわが国では、65 歳以上の高齢入院患者の比率は現在 70% を超え、急性期病棟等において、高齢者特有の課題に対する運用及び施設計画上の対応が一段と要求されるようになってきている。本研究では、超高齢社会における急性期病棟計画の新たな展開を探るため、わが国の病棟の現状調査とあり方について考察を行った。

◆ 海外研修報告書『海外医療福祉建築研修 2011 研修報告書』

(コーディネーター：河口豊／訪問先：米国・カナダ／A4 判カラー102 頁／頒価 4,320 円税込)

米国のニューヨーク、ボストン、フィラデルフィア、そしてカナダのハミルトンにて 9 施設と設計事務所を訪問。米国を代表する病院の増改築、都市部での実現 1 号とされるユニットケア型高齢者施設、著名な建築事務所による高度治療施設等サスティナブルな医療福祉施設を視察。ボストン建築家協会 (BSA) メンバーとの交流会レポート、並びに米国の医療制度体制、病院建築の計画とデザイン、家具、インテリアにおける昨今の米国病院建築事情が報告されている。

◆ 課題研究報告書『集中治療部門の運用と施設計画に関する研究報告書』

(主査：辻吉隆／2011年／A4判 260頁／頒価 4,860円税込)

本研究は、「ICU」を中心とする集中治療施設に関する現段階での実態と、運営者が見る現状の満足度および建築計画におけるあるべき姿について明らかにし、いわゆる施設基準とは異なる、設計のスタンダード策定に寄与することを目標としている。

◆ 課題研究報告書『病院における手術部の運用に関する研究報告書』

(主査：中山茂樹／2009年／A4判 156頁／頒価 3,780円税込)

手術部に対する建築計画上の課題は、以前とは大きく異なってきた。本研究では、注目すべき事例の視察やヒアリング、またシンポジウムや研究会における討論を通じて、病院手術部やこれと関係する HCU・ICU、あるいは外来手術を行う場において、実際にどのような運用がなされているのか、各部門間でどのような調整が必要なのか等に関する実情を明らかにしつつ、その将来像を考えるための課題を抽出した。

◆ 課題研究報告書『医療・福祉施設の設計者選定におけるプロポーザルコンペの実情に関する調査研究報告書』 (主査：中山茂樹／2007年／A4判 109頁／頒価 3,240円税込)

本調査は、近年契約された医療福祉施設の設計者選定において、その実情を明らかにした。同時に当協会が作成（2002年）したプロポーザルガイドラインとの整合性を確認するとともに、ガイドラインの実施を阻害している要因があるとすればそれが何かを明らかにし、公平で透明性の高い設計者選定に必要な事項を検討した。

◆ 課題研究報告書『重度身体障害者グループホームに関する実態調査報告書』

(主査：松田雄二／2007年／A4判 103頁／頒価 3,240円税込)

各自治体で独自に展開されてきた重度身体障害者グループホームに関し、東京都での 12 施設に対してヒアリングと観察調査による綿密な調査を実施、結果を整理したもの。入居者の身体状況や各施設の平面図など、いままでほとんど整理されることのなかった施設種別に関する情報を多数掲載。

◆ 課題研究報告書『～高齢者施設におけるエンド・オブ・ライフ～ 高齢者介護施設における重度化に関する研究報告書』 (主査：大原一興／2006年／A4判 160頁／頒価 3,240円税込)

特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養型病床など、医療体制が異なる高齢者施設 3 施設において、入居者が死に至るまでのプロセスを詳細に記述。そこから医療・介護・家族などの関わり方を整理し、住まいに近づきつつある高齢者施設がエンド・オブ・ライフの場所として選択肢の 1 つとなるための検討事項を提示。

◆ 『塩原病院整備改築計画プロポーザルコンペ提案作品集』(2004年／A4判 68頁／頒価 3,240円税込)

回復期リハビリテーション病棟を中心的な機能とする栃木県医師会温泉研究所附属塩原病院の改築に当たり、当協会の全面的な協力のもとに 2003 年に行われたプロポーザルに寄せられた提案 29 点と、募集要項、審査結果等を掲載。

◆ 課題研究報告書『新看護体系における看護単位の大きさに関する研究報告書』

(主査：筧淳夫／1999年／A4判 85頁／頒価 4,320円税込)

日本の病院では今なお 1 看護単位 50 床を標準とする通念が定着しているが、近年では病棟規模の根拠となる諸要因は大きく変化しつつある。近未来へ向けて新しい看護単位の姿を、看護・建築の両面から構造化して考察した研究報告書。

◆ 課題研究報告書『病院の地震対策の具体策に関する提言的研究報告書』

(主査：筧淳夫／1998年／A4判 144頁／頒価 4,320円税込)

大震災後への万全な対策を備えた病院の実現はなかなか困難であり、緊急時にも一定の機能を保持しうる現実的な対策を講じることが肝要となる。過去の研究実績に新しい研究成果を加え、施設に強固な耐震対策を施すための具体的かつ実施可能な対策を提言。

◆ 課題研究報告書『痴呆性高齢者グループホームの運営ならびに生活空間に関する研究報告書』

(主査：外山義／1998年／A4判 130頁／頒価 4,320円税込)

認知症という生活障害を有する高齢者が、あるグループホームに馴染んでいく過程を半年以上にわたって追跡しその日常生活を克明に記述し、ケアにおいて空間の果たす役割を浮き彫りにする事例研究。

◆ 課題研究報告書『兵庫県南部地震病院被災調査報告書』

(主査：中山茂樹／1996年／A4判 190頁／頒価 4,320円税込)

1995年1月、阪神・淡路地域を襲った直下型大地震の直後から、当協会は関連機関・団体とともに病院の被災調査を行った。調査対象は 22 病院、被災状況、復旧過程、災害に強い病院づくりのためのアイデアなどで構成されている。

□情報シート集 <https://www.jiha.jp/issuing/information-sheet/>

※ 掲載情報：1) データシート（施設概要・建築概要・設備概要・運営指標・部門別面積・特徴）2) 全階平面図+写真

- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2018』(A4判 551頁/頒価：JIHA 会員 10,800円 一般 21,600円)
掲載施設：2015年4月～2018年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 117件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2017』(A4判 561頁/頒価：JIHA 会員 11,340円 一般 22,680円)
掲載施設：2014年4月～2017年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 121件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2016』(A4判 655頁/頒価：JIHA 会員 12,420円 一般 24,840円)
掲載施設：2013年4月～2016年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 141件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2015』(A4判 629頁/頒価：JIHA 会員 11,880円 一般 23,760円)
掲載施設：2012年4月～2015年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 139件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2014』(A4判 657頁/頒価：JIHA 会員 12,420円 一般 24,840円)
掲載施設：2011年4月～2014年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 144件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2013』(A4判 603頁/頒価：JIHA 会員 11,880円 一般 23,760円)
掲載施設：2010年4月～2013年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 138件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2012』(A4判 481頁/頒価：JIHA 会員 10,260円 一般 20,520円)
掲載施設：2009年4月～2012年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 110件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2011』SOLD OUT
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2010』SOLD OUT
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2009』SOLD OUT
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2008』(A4判 545頁/頒価：JIHA 会員 10,800円 一般 21,600円)
掲載施設：2005年4月～2008年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 120件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2007』(A4判 733頁/頒価：JIHA 会員 12,960円 一般 25,920円)
掲載施設：2004年4月～2007年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 171件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2006』(A4判 751頁/頒価：JIHA 会員 12,960円 一般 25,920円)
掲載施設：2003年4月～2006年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 179件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2005』(A4判 585頁/頒価：JIHA 会員 10,260円 一般 20,520円)
掲載施設：2002年4月～2005年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 139件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2004』(A4判 613頁/頒価：JIHA 会員 10,800円 一般 21,600円)
掲載施設：2001年4月～2004年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 136件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2003』(A4判 505頁/頒価：JIHA 会員 9,720円 一般 19,440円)
掲載施設：2000年4月～2003年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 118件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2002』(A4判 561頁/頒価：JIHA 会員 9,180円 一般 18,360円)
掲載施設：1999年4月～2002年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 138件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2001』(A4判 600頁/頒価：JIHA 会員 11,880円 一般 23,760円)
掲載施設：1998年4月～2001年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 144件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2000』(A4判 624頁/頒価：JIHA 会員 12,420円 一般 24,840円)
掲載施設：1997年4月～2000年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 150件
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1999』(A4判 578頁/頒価：JIHA 会員 11,340円 一般 22,680円)
掲載施設：1996年4月～1999年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 140件
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1998』(A4判 428頁/頒価：JIHA 会員 10,368円 一般 20,520円)
掲載施設：1995年4月～1998年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 111件
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1997』(A4判 537頁/頒価：JIHA 会員 10,584円 一般 21,060円)
掲載施設：1994年4月～1997年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 133件

- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1996』 (A4判 539頁/頒価：JIHA 会員 10,800円 一般 21,600円)
掲載施設：1993年4月～1996年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 157件

※表記の金額は税込価格となります。